

共創企画

本展をきっかけに、市民のみなさんや市内施設が自主的に考え実施する企画で、美術館と共に八戸の文化芸術を創り出す取り組みです。気づけば、浮世絵にまつわるイベントが盛りだくさん！

特別展示 八戸クリニック街かどミュージアム紹介展示

会期 ● 4月19日(土)～6月15日(日)
場所 ● ジャイアントルーム
観覧料 ● 無料
主催 ● 八戸クリニック街かどミュージアム × 八戸市美術館

街かどサロン

サロンなんて言うと敷居が高そうですが、街かどミュージアム館長・小倉学とみなさんと一緒に、気軽にお話しませんか？ 最初30分程度の基礎講座の後、テーマに関係した好きな美術の話をして楽しみましょう。

日時 ● ①浮世絵 5月3日(土) 14:00～16:00
②西洋絵画とジャポニスム 6月7日(土) 14:00～16:00
場所 ● スタジオまたはジャイアントルーム
参加費 ● 500円(定員各10名)(要申込)
主催 ● 八戸クリニック街かどミュージアム × 八戸市美術館

トークイベント「あなたならどう楽しむ？」

「みんな、浮世絵をどう楽しんでいるんだろう？」中村佳代子(fig photography)、石橋元平(山車制作者)、佐々木遊(デザイナー)をお招きし、それぞれの浮世絵の楽しみ方をお聞きます。

日時 ● 5月11日(日) 14:00～16:00
場所 ● ジャイアントルーム
観覧料 ● 無料(申込不要)
主催 ● 八戸クリニック街かどミュージアム × 八戸市美術館

着物で浮世絵鑑賞

普段あまり着物を着る機会のない方も、浮世絵展を観る時間だけは、ちょっと簡単に着物を羽織ってみませんか？ その時間だけ着物を無料でお貸します。

日時 ● 5月18日(日) 14:00～17:00
場所 ● ジャイアントルーム
参加費 ● 要覧覧会チケット(先着順・数に限りあり)(申込不要)
主催 ● 八戸クリニック街かどミュージアム × 八戸市美術館
協力 ● blanche(吉田紀苑)

伝統模様「型染め」ワークショップ

浮世絵の着物などにも描かれている伝統的な柄や模様を、型染めしてみましょう。講師に、川守田礼子(八戸工業大学感性デザイン学部感性デザイン学科教授)をお招きします。

日時 ● 6月1日(日) 13:30～16:00
場所 ● ワークショップルーム
参加費 ● 500円(定員7名)(要申込)
主催 ● 八戸クリニック街かどミュージアム × 八戸市美術館

【問合せ・申込先】 八戸クリニック街かどミュージアム 八戸市柏崎1丁目8-29 TEL | 0178-32-7737 Email | machikado@enjoy.email.ne.jp

帆風美術館 デジタル光筆画展 「肉筆浮世絵」～浮世絵への連なり～

浮世絵師が直接手描きした一点物の絵を、再現展示します。

会期 ● 4月下旬～
場所 ● 帆風美術館
休館日 ● 月・火・土(月が祝日の場合は開館、水曜休館)
観覧料 ● 無料
主催 ● 帆風美術館

帆風寄席「落語と漫談の夕べ」

帆風美術館で、お江戸を体感！八戸の噺家の落ちと手品を楽しみます。
出演 落語/大地球、マジック/ケン・シラハタ

日時 ● 5月3日(土) 13:30～15:00
場所 ● 帆風美術館
木戸銭 ● 1,000円～、お気持ち・お心付にてお願いいたします。
(定員30名程度)(申込不要)
主催 ● 帆風美術館

【問合せ・申込先】 帆風美術館 ほんふうびじゅつかん 八戸市北インター工業団地1-5-2 八戸インテリジェントプラザ隣り TEL | 0178-20-1335

同時開催 コレクションラボ 010 西野こよ 表現への挑戦

新規収蔵作品である南部菱刺し作家・西野こよの美術作品を展示。

会期 ● 3月1日(土)～6月15日(日)

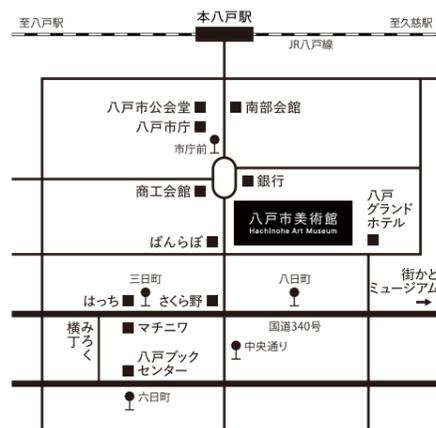
アクセス

電車 | 東北新幹線「八戸駅」からJR八戸線「本八戸駅」下車(約10分)→徒歩約10分
バス | 東北新幹線「八戸駅」東口前バス乗り場1番から中心街方面乗車、
中心街ターミナル「八日町」下車(約20分)→徒歩2分。
※一般駐車場はございません(障がい者用2台あり)

〒031-0031 青森県八戸市大字番町10-4
TEL | 0178-45-8338 / FAX | 0178-24-4531
Mail | art@city.hachinohe.aomori.jp
HP | https://hachinohe-art-museum.jp



八戸市美術館
Hachinohe Art Museum



浮世絵 タイカンする江戸文化

Hello Ukiyo-e:
Bridging Edo Culture
and Today

2025.4/19日 - 6/15日

開館時間 10:00～19:00(最終入場18:30)
休館日 火曜日、5月7日(水)
※4月29日、5月6日は開館

八戸市
美術館
Hachinohe
Art Museum



浮世絵 コンニチは タイカン する江戸文化

世絵ってなに？

いまに例えるとどんなもの？

浮世絵はどうやってつくられるのか？ どんな素材や道具が使われているのか、どんなモチーフが描かれているのか、江戸時代はどんなことが流行り、浮世絵のどんなところが愛されていたのか……。

この展覧会では、浮世絵にまつわる基礎的なことからマニアックなことまで、作品や版本、版本など約200点の展示によって紹介します。本物の浮世絵に触ったり、浮世絵に使われた和紙を顕微鏡で見たり、体感できるコーナーもあります。

浮世絵に出会い、江戸時代から変わったもの、変わらないものを知り、今日を見つめる。江戸文化を大観しながら、当時を体感する。そんな展覧会です。

この展覧会は、八戸市美術館の近隣に位置し、浮世絵を中心としたプライベートコレクションを所蔵する「八戸クリニック街かどミュージアム」の館長・小倉学と共同で企画しています。

街かどミュージアムを紹介する特別展示のほか、本展をきっかけに市民のみなさんや共創パートナーである市内文化施設が考え、実施することになった「共創企画」もあわせて開催されます。

ぜひ、展覧会とさまざまな共創企画に、「コンニチは！」してみてください。



歌川国芳《双蝶々輪日記》安政元年（1855）、八戸クリニック街かどミュージアム蔵



歌川広重
《東海道五十三次之内 庄野 白雨》天保4-5年(1833-34)、
八戸クリニック街かどミュージアム蔵



歌川国芳
《山海めてたいづぬ 十九はやくきめたい 播州高砂 蛸》
嘉永5年(1852)、秦野市蔵



歌川国芳
《通俗水滸伝豪傑百八人之一 九紋龍史進 跳淵虎陳達》
文政10年(1827)頃、
八戸クリニック街かどミュージアム蔵



歌川広重《相州江之嶋弁才天開帳参詣群众之図》
弘化4-嘉永5年(1847-52)頃、藤沢市蔵



仮名垣魯文誌、落合芳幾画《心学身之要慎》江戸末期、
八戸クリニック街かどミュージアム蔵

観覧料

一般…1,000円(800円) 大学生・専門学校生…500円(400円)
高校生以下…無料

※()内は20名以上の団体料金
※有料駐車場ご利用の運転手1名に団体料金適用
※八戸市内および近隣町村(三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町)在住の65歳以上の方
障害者手帳をお持ちの方とその付添者1名は半額

フリーパス「かおパス」(本展に限り何度でも観覧可)
一般…1,500円 大学生・専門学校生…750円
※各種割引とフリーパスの重複使用不可

主催 | 八戸市美術館
共同企画 | 八戸クリニック街かどミュージアム
後援 | 八戸市教育委員会 青森朝日放送 青森テレビ 青森放送
NHK青森放送局 八戸テレビ デーリー東北新聞社
東奥日報社 エフエム青森 コミュニティラジオ局 BeFM
グラフィックデザイン | アイズ
会場構成 | 日本大学理工学部佐藤慎也研究室
共同企画者 | 小倉学 (八戸クリニック街かどミュージアム館長)
担当学芸員 | 平井真里

◆ AI浮世絵画像 ワークショップ



2代目歌川国貞
《投票興安絵 揚まき・権八・お七・おそめ》万延元年(1860)

AI画像生成ツールを使い、自分だけの浮世絵画像を作成。みなさんが作成した画像は、館内で公開されます。

日時 ● 4月19日(土)
14:00~16:00
場所 ● スタジオ
参加費 ● 要観覧会チケット
<定員10名>(要申込)
講師 ● 佐々木遊(デザイナー、CreativeとDesignアンビズ代表)

◆ ギャラリーツアー



共同企画者や担当学芸員が展覧会のみどころを解説します。
参加費 ● 要観覧会チケット(申込不要)

- 共同企画者によるギャラリーツアー
4月27日(日) 11:00~12:00
解説者: 小倉学(八戸クリニック街かどミュージアム館長、共同企画者)
- 英語通訳ギャラリーツアー
5月18日(日) 10:30~11:00 着物合わせ
11:00~12:00 ツアー
解説者: 小倉学(八戸クリニック街かどミュージアム館長、共同企画者)
着物を羽織りながら鑑賞できます。レンタル無料。
協力: blanche(吉田紀苑)
- 手話通訳ギャラリーツアー
6月1日(日) 11:00~12:00
解説者: 担当学芸員

◆ ふらっと摺り体験



浮世絵の手法で摺り体験ができます。

日時 ● 5月4日(日)・6月8日(日)
各日 10:00~16:00
場所 ● スタジオ
参加費 ● 要観覧会チケット(申込不要)
協力 ● 藤沢市

◆ ワークショップ 多色摺木版画で団扇づくり



江戸木版の摺り職人を講師として、多色摺りを体験。自分で摺った作品を団扇に仕立てます。

日時 ● 5月25日(日)
①10:00~12:00 ②14:00~16:00
場所 ● スタジオ
参加費 ● 2,500円(定員各20名)(要申込)
協力 ● 東京高橋工房

◆ ワークショップ 親子で和紙すき体験



ワークシートを使いながら、親子で展示作品を鑑賞した後、八戸高等支援学校で和紙をつくっている生徒たちを講師として、牛乳パックから和紙づくりを体験。つくった和紙は後日お渡し。

日時 ● 6月15日(日) 14:00~16:00
場所 ● スタジオ
対象 ● 小学生親子
参加費 ● 要観覧会チケット、材料費1組100円
<定員8組>(要申込)
講師 ● 青森県立八戸高等支援学校生徒
協力 ● 青森県立八戸高等支援学校、Edulinks